

令和6年度 全校児童千人でスタート

令和6年度がスタートしました。4月8日に2～6年生が始業式を迎え、新しい先生、学級での学校生活が始まりました。そして、11日に第51回入学式が行われ、新1年生160名全員が豊府小の一員となりました。1年生が入学したことで、豊府小学校の全校児童数がちょうど1,000人となりました。1,000人がこの豊府小に集っていることは、豊府小の大きな強みです。たくさんの友達や先生などとかかわる中で、授業の中でも、学校生活の中でも様々な考え方にふれ、違いを理解し、折り合いをつけて活動する機会が多くあります。運動会等、様々な行事を通して、集団の力、大きさを実感することができます。

【新しい先生の紹介】



反面、自分はしなくても事は推移していくので、「誰かがしてくれるだろう」という人任せになる可能性もあります。集団に埋もれ、「自分一人くらいは」という考えになる可能性もあります。

この千人の強みを生かし、弱みは、学級集団を基本に一人一人ていねいに把握しながら、51年目の豊府小学校、頑張っていきたいと思いません。1年間どうぞよろしくお願いいたします。



【第51回 入学式】

令和6年度
第1号
4月24日
豊府小学校
文責 校長

【令和6年度 学校教育目標】

「三さ（かしこさ、あたたかさ、つよさ）を身につけた児童の育成」

【三さのブラッシュアップ】

三さは、「かしこさ、あたたかさ、つよさ」の3つがそれぞれ独立して「知育、徳育、体育」の面の育成を図っていくものではありません。三さが、相互に関連しながら、全体として「三さ」を身につけた児童を育成していくことを目指します。

例えば、友達数名と遊んでいて、夕方6時に近づいてきたときに、ある友達が「もう少しきりがつくまで、遊ぼうよ。」と言われたときに、どのように判断し、行動できるのかが大切になります。この場面では、約束の時間を破るとどうなるか、見通しを持つことができる「かしこさ」や、友達同士でも駄目なことはダメと断ることができる心の「つよさ」が必要となります。

三さが、相互にかかわりながら、今身につけている三さをさらに磨き上げ高めていくことを目標に取り組んでまいります。

校内を巡回する中で、様々な場面で「さあ、『かしこさ』を使って考えてみて」や「それが『つよさ』です」などの言葉が、教員から聞こえてくるのは嬉しい限りです。



今年度も笠木さん生花がお迎え

【連休中の事件、事故等注意】

4月末から5月初めにかけてのゴールデンウィーク。今年度は三連休、三日登校、四連休という日程ですが、休日の過ごし方についてご家庭でもご確認ください。

（行先や帰りの時刻等伝えること、保護者のいない家に子どもだけで遊ばない、交通ルール遵守、自分がされて嫌なことは相手にもしない等）よい連休を。

【学校HP リニューアル】

学校ホームページをいつもご覧いただきありがとうございます。

新年度、学校HPがリニューアルしました。（検索：大分市立豊府小学校）

まだ、扱いが不慣れな面がありますが、可能な限り、豊府小学校の様子、学校だより等を掲載、発信していきます。週1回以上の更新を目指します。

また、この学校だよりは、学校HPのほか、すぐ見るでも配信しますので、ご覧ください。機種変更等で、すぐ見るの再登録が必要な場合、学校に問い合わせください。児童個人ごとのID等が必要になります。